

新型コロナウイルスの社内感染を防ぐために、
社内の3密状況を把握したい

従業員の安心・安全を守るために、
時差通勤の徹底状況を把握したい

でも…何をどのように改善すればよいか、分からない

リモートワークを推進しているが、
従業員の出社状況が分からない



フロア内の**3密な場所の把握**、
リアルタイムな監視は難しい

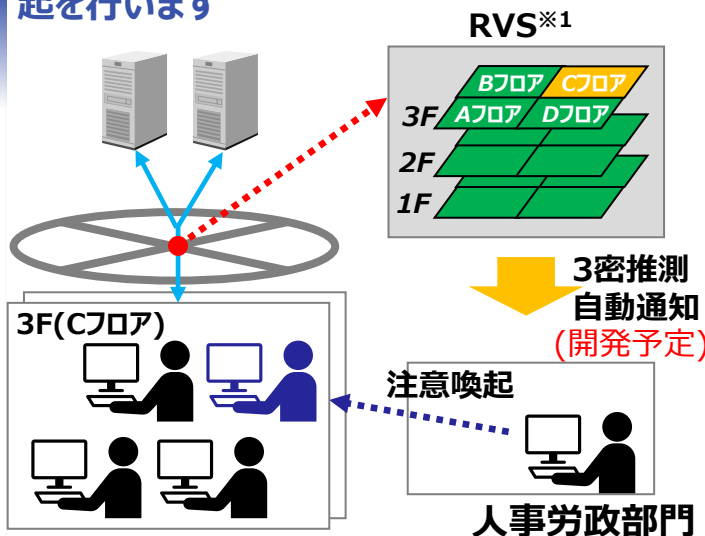
時差通勤を推進しているが、
バランス良く時差通勤できて
いるか分からない



GPSでの位置情報では**フロアまで**
の特定ができない

課題解決を支援します！

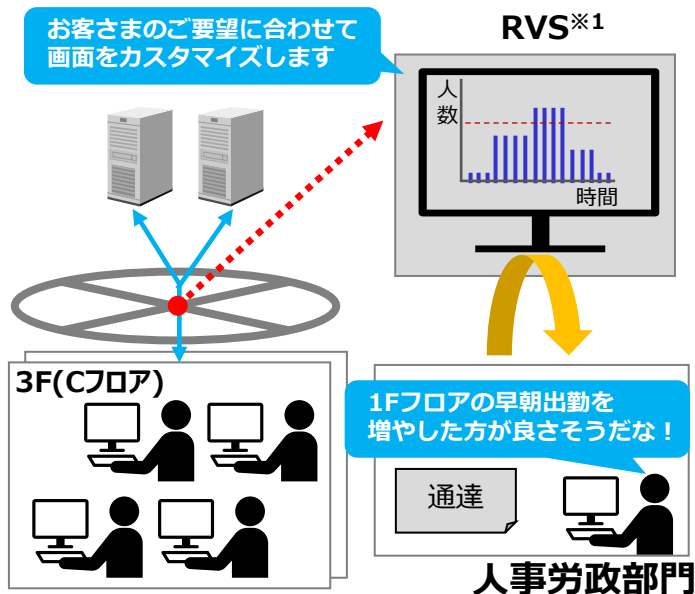
ネットワークを流れる通信から、フロア毎の端末利用者数や密度を時間推移で集計し、
3密状態のフロアを推測、自動通知で注意喚起を行います



**社内濃厚接触者のリストアップ、
拠点閉鎖範囲検討にも活用可能**

拠点全体の出社状況を把握して、
時差通勤のスケジュールングに活用

お客さまのご要望に合わせて
画面をカスタマイズします



※1 RVS : Real-time Visualization Software
(リアルタイム可視化ソフトウェア)

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

- 「システム稼働リスク可視化ソリューション」に関するホームページ
<http://www.hitachi.co.jp/rvs/smfvs/>
- インターネットでのお問い合わせ
<http://www.hitachi.co.jp/network/contact/>

● 記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。
● 記載している仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
● 製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。
● 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。